# 広報こうだ

No. 161　昭和43年1月15日

発行　甕田郡幸田町
編集　幸田町企画室
印刷　あいち印刷㈱


## 人口動態（昭和43年1月1日現在）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 総人口 | | | 18,797人 |
| 内 | 男 | | 8,732人 |
| | 女 | | 10,065人 |
| 世帯数 | | | 3,736戸 |
| 12月中の移動 | | | |
| 出生 | 26人 | 男 | 10人 |
| | | 女 | 16人 |
| 死亡 | 12人 | 男 | 4人 |
| | | 女 | 8人 |
| 転入 | 78人 | 男 | 33人 |
| | | 女 | 45人 |
| 転出 | 136人 | 男 | 33人 |
| | | 女 | 103人 |

## 家畜商講習会開催

現在家畜の売買をしている者でまだ免許を受けていない者、また将来家畜商になりたい者は必ず受講してください。一月二十五日までに履歴書、写真を添えて役場産業課へ申しこんでください。

一、期間年月日および場所
昭和四十三年二月一日二日
岡崎市丸山町字亀山十九ノ一
愛知県種畜場

## 幸田町消防団
# 出初式を挙行

去る一月十日（水）午前九時三分より、寒さ厳しいなかに新春恒例の幸田町消防団出初式が幸田中学校々庭において、県西三河事務所・岡崎警察署・額田郡消防連合会を始め町議会議員、区長さん等内外の来ひん多数列席のもとに盛大に挙行され、式は團団にはじまり火の用心の声も高くその幕を閉じ本年もまた消防の守りよいよ固しの力強さを深めました。

寒風をついて猛訓練

表彰には、それぞれの分野において功績のあったものに贈られ、多年消防に尽くした団員をはじめ等長自衛消防団、消防に隙なく協力した災害早期発見者、なお一般のかたがた、そして、処学を通じてクラブ活動、防火思想の普及向上に努力した小中学の少年消防クラブも表彰されました。

### 表彰つぎのとおり

**消防団員の部**

◎愛知県消防協会表彰
△善行章
第二分団　分団長　杉浦俊
第四分団　〃　〃　市川正
第一分団　副〃　黒柳謹治
第三分団　〃　近藤武市
準常備部　部員　櫛一祐
◎額田郡消防団連合会長表彰
△普通表彰
第一分団　分団長　志賀進
第三分団　部長　平岩豊市
鈴木勝二
第四分団　〃　〃　斉藤三喜男
第三分団　団員　杉浦正秋
◎岡崎警察署管内消防警察連絡協議会長表彰
第四分団　副分団長　稲吉喜久雄
第一分団　部長　山本武治
第四分団　副部長　星野与司
準常備部　〃　平野吉三
第一分団　団員　植松謙祐
第二分団　〃　佐野栄作
◎幸田町長表彰
△優良表彰
第三分団　副部長　左右田憲明
第二分団　団員　高橋繁治
〃　〃　島津敏夫
〃　〃　山本鶴彦
第三分団　〃　左右田一明
〃　〃　鈴木秀夫
〃　〃　大須賀信吾
第四分団　〃　大須賀治男
〃　〃　近藤達夫
〃　〃　手島勝
〃　〃　長谷勉
〃　〃　平井一正
〃　〃　夏目弘司
◎幸田町消防団長感謝状
第三分団　分団長　牧野孝義
第四分団　副部長　長谷一治
第三分団　団員　左右田力夫
〃　〃　大須賀勇夫
準常備部　部員　杉浦二郎
平岩清司
△災害協力者および事業所
幸田町大字菱池
三菱レイヨン幸田工場
自衛消防団
幸田町大字上六栗
東海紙工株式会社
幸田町大字大草
高橋敏夫
幸田町大字芦谷字幸田
高橋勲男
幸田町大字野場
天野光男

**少年消防クラブの部**

◎幸田町少年消防クラブ運営指導協議会長表彰
幸田中学校　少年消防クラブ
坂崎小学校　〃
幸田小学校　〃

**一般の部**

◎幸田町長感謝
△災害協力早期発見者
幸田町大字須美

## 冬山登山の事故防止

冬山登山のシーズンに入り、毎日のように遭難のニュースが伝えられております。昨年一年間に県内登山者の遭難事故は二十件、そのうち七件は冬山登山事故です。

この登山遭難事故は夏山の場合と異なり、事故の発生が直接生命の危険につながります。登山人口の多い愛知県は、事故発生も増加の傾向にあり、計画にあたっては細心の注意が必要です。

冬山登山にあたっては少くとも次の注意事項はまもりたいものです。

① 冬山に対する一般的注意
冬山には春・夏・秋の山で基礎技術を体得し、そのうえ、経験豊かなリーダーのもとでなかったら入山してはならない。

② 遭難事故で多いのは、転落であるが、転落すればよほどの奇蹟でないかぎり、生命が失なわれます。単に注意するだけでなく、そうしたところを登降できる技術を、すぐれたコーチまたはリーダーについて、自信がつくまで、みっちりみがくこと。

③ 計画書は必ず提出すること。
計画書はその写しを家庭におくとともに、早めに必ず登山地のふもとの警察署に提出する。

④ 気象の変化には、トランジスターラジオ等により常に細心の注意をはらい判断にはさらに慎重さと冷静さをもつこと。

⑤ 高等学校生徒の年令では、技術的にも・判断力の点からも、冬山での安全を確保することは困難であるから、冬山の登山は中止し、安全確保できる場所での基礎的訓練にとどめること。

⑥ 遭難事故の原因は、技術・装備・食糧は、最悪の状態にも対処できる余裕をもつこと。

## 交通指導員表彰さる
### 交通安全協会岡崎支部　幸田分会

新春早々の一月四日午前十時三十分より、岡崎警察講堂において、交通安全協会岡崎支部内各分会の優良交通指導員約九十五名の表彰式が挙行され、山本岡崎警察署長よりそれぞれ表彰状と記念品が贈られました。

幸田分会からはつぎのかたが表彰を受けられました。

◎表彰者
幸田町大字菱池字鈴田
班長　本多政男
幸田町大字菱池字大山
副班長　鈴木五郎

## 給与支払報告書提出義務者にお願い

町民税の取扱いにつきましてはいつも格別なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

きて今年も給与支払報告書を提出していただく時期になりました、時節柄ご多忙とは思いますが、一月末日までに提出してくださるようお願いします。

なお わかりにくい点があるようしたら役場税務課第一係にお尋ねください。

一、給与支払報告書を提出しなければならないかた

昭和四十三年一月一日現在において給与の支払をしているかたは、昭和四十二年中に支払った給与について給与支払報告書を提出してください。

二、給与支払報告書の提出先

給与支払報告書は、給与の支払を受けているかたの一月一日現在における住所所在の町村長へ提出してください。

税務課

## 証明書などの代理交付
## 資産台帳などの代理閲覧は必ず委任状を

役場で、納税証明、所得証明、資産証明など代理人で交付を受ける場合とか資産台帳など本人以外のかたが閲覧する場合には、必ず本人の委任状（用紙は役場に備付けしてあります）をつけて申請してください。

高等学校生徒の年令では、技術的にも・判断力の点からも、冬山での安全を確保することは困難であるから、冬山の登山は中止し、安全確保できる場所での基礎的訓練にとどめること。

役場に備える各種公簿は、秘密なものとして本人もしくは同居の親族または関係者以外には原則として公表しないことになっておりますが特に税務関係の公簿記載事項の証明書の交付、閲覧などは本人または同居の親族以外は委任状のないかぎりは交付や閲覧できませんからご注意ください。

## 生野菜の漂白禁止

生野菜（サーイモ、ゴボウ等）を、早に色を白くして見た目を良くすることだけを目的として、漂白剤を使用する農家が、一部見られますが、これは衛生面、栄養面はもとより、消費者に対し、なんら益するところはなく、着色料による着豆と同様、多量に使用すると悪影の対象となりますので、今後は、野菜類についてはできるだけ、漂白剤は使用しないようお願いします。

## 戸籍移動

（出生）
出生児　父　区名
志賀　弘史　庸男　六栗
芳次谷津子　嶽　幸田
篠森　裕司　賢司　岩淵
柴田　雅子　勝一　坂崎
鶴田　金彦　幸田
永井　豊　利勝　上六栗
清水　恵美　雅春　大草
山田美香子　保　芦谷
山太真由美　正幸　長嶺
近藤　丈智　正一　芦谷
野崎美登利　武治　岩瀬
清水　雅士　孝　芦谷
宇都野美智子　聡　岩瀬
清水　東二　一正　岩瀬
太多　隆　日出男　大草
山本　政代　政和　坂崎
山本知左子　敦齊　野場
長田　京子　弄一　里

（団出駐）

（死亡者）
鈴木　匡美　章早　芦谷
水藤森穂美　正道　市場
志賀　純一　鈴谷　幸田
山崎理佐子　敏朗　荻
二宮佳代子　佳津重　岩瀬
日高　由美　鳥　芦谷
長谷川明子　穂　〃
櫻本　由起　勇一　王
（死亡者）
鈴木　匡美　章早　芦谷
水藤森穂美　正道　市場
志賀　純一　鈴谷　幸田
山崎理佐子　敏朗　荻
二宮佳代子　佳津重　岩瀬
日高　由美　鳥　芦谷
長谷川明子　穂　〃
櫻本　由起　勇一　王
（死亡者）
鍵田　月子　31才　世帯主　区名
三浦　才吉　79才　幸治　海谷
山田　たじ　79才　幸治　里
中村　設子　27才　顕孝　長嶺
三浦　喜市　78才　亮一　市場
山下　英夫　37才　本人　大草
石田　孝道　75才　憲英　大草
石原　ふき　85才　末吉　梶山
内田　あさ　43才　貴力　荻
都築　芳江　47才　本人　新田
夏目　たじ　71才　孝　上六栗
山本みすゑ　60才　由太郎　六栗
鈴木徳次郎　70才　不二夫　鷲田

## 青年団だより

### 青年学級も西浦町と交歓会

青年学級も十二月三日に西浦中学校において、西浦・幸田の両青年学級の交歓会が開かれ二十四名の幸田青年学級の代表者が参加して充実した交歓会ができました。

### 交歓会

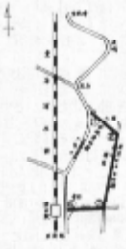
額田・幸田両町青年交歓会が十二月三日（日曜日）幸田中学校で開かれました。この交歓会には両町の青年男女六十五名が参加し歌唱、話し合いなど楽しい一日をすごしました。

## "う回のお知らせ"

一般国道二四八号線は幸田町大字菱池地内で舗装補修工事のため次のとおり一方通行になっておりますのでご協力ください。

一、岡崎方面から額郡方面に向う車は大草地内長道安城幸田線（③—②）、同生平幸田線（②—③—④）を経て幸田駅前へう回する。

二、通行制限期間
昭和四十三年一月五日から昭和四十三年二月五日までなお一月十五日ごろから十日間夜間は全面通行止となりますからご注意ください。




さぁねよう
アッ！
そのまえに
火の点けん
消防庁・日本放送協会・日本損害保険協会

# 保育所入所申請書の受付始まる

昭和四十三年度の保育所入所児童について申請書の受付を次により行いますから、入所を希望される家庭は入所の手続をしてください。

◉保育所名　収容定員
（　）内は乳児定員

幸田保育所　一四〇名（一五名）
大草保育所　九〇名（一〇名）
深溝保育所　七〇名（一〇名）
豊坂保育所　一二〇名（二〇名）
坂崎保育所　六〇名（五名）

◉受付期間
二月一日から二月十日まで

◉出張受付場所　日）時
いずれも
午後一・三から午後五・三まで

幸田保育所　二月一日
大草保育所　二月二日
深溝保育所　二月五日
豊坂保育所　二月六日
坂崎保育所　二月七日

◉その他
出張受付の際は申請書の記載事項について説明会を行いますから万難繰合せのうえ参集してください。

なお申請書の用紙は出張受付の際用意していますから当日は印鑑と筆記用具を持参して来てください。

なお出張受付日が都合悪くてできないかたは期間内に役場住民課または入所を希望される保育所で手続をしてください。

詳細については役場住民課保育所係にお問合せください。

## うちじゅうそろって一日三十分間テレビを見ましょう。

（テレビ利用体験文）

### わが家のテレビ番組

S・Y

うちじゅうそろってテレビを見ましょう。

このことが、いま幸田町の家庭生活の一つのスローガンになっているようですが、テレビを見ないなかなか家族全員がテレビの前に揃うということは少ないという家庭があるのではなかろうかと思いますが、幸いに私の家では二人の子供もまだ幼いし、夫とその貧親もみな農作業をしておりますのでもっぱらテレビの前は一日の疲れをいやす憩の場所となっており、今や、テレビはなくてはならない存在です。

いつも私が帰宅する頃には二年生の長男が、かならずテレビの前に座っています。まだ新聞の番組もろくに読めないに、ちゃんと一週間分の見ようとする番組を覚えているから感心してしまう。いままでは、日も長かったので番組選定は子供の独占になっており、七時半か八時にならないとうちじゅう揃わなかったけれどだんだん日も短くなりとのごろでは、六時半にはみんなテレビの前に座ることができます。

七時すこし前のNHKの番組あんない、天気予報、お知らせ、その中の天気予報は図解でくわしく説明がつくから、私の家では農作業の計画を立てるのに夫がかならず見ることになっており、マンガの途中でチャンネルが替えられても、その時だけは子供もあきらめている。時には「おとうちゃん天気予報が始まるよ」といって呼びにくることもある。七時からのニュースも新聞をゆっくり読まない時には、とてもよい情報機関であるのに、やはりこの時間には子供のマンガに切り替ってしまう。七時半からの生活の知恵は時々見る。身近な問題であり一番下の子供のチャンネル権の方が強くて、あまり見られない。だが八時をすぎるとチャンネル権は大人になる。でもやっぱり教養番組より楽番組を主に見る。ほとんどというっていいくらいだ。三姉妹・銭形平次・時代劇・お嫁さん・木下恵介劇場・踊場といった番組になる。このような娯楽番組の中から、大人はなくて、子供といっしょに見て興味深いところがある。

その他、ある人生・特派員報告・ドキュメンタリーなどの番組を時たま見るが、これらの番組は実社会のことであり今後拝聞見るとよいと思うのだが、まだどうしても子供のチャンネル権の方が強くて、あまり見られない。

ぎるとチャンネル権は大人になる。でもやっぱり教養番組より娯楽番組を主に見る。ほとんどというっていいくらいだ。三姉妹・銭形平次・時代劇・お嫁さん・木下恵介劇場・踊場といった番組になる。このような娯楽番組の中から、大人はなくて、子供といっしょに見て興味深いところがある。

その他、ある人生・特派員報告・ドキュメンタリーなどの番組を時たま見るが、これらの番組は実社会のことであり今後拝聞見るとよいと思うのだが、まだどうしても子供のチャンネル権の方が強くて、あまり見られない。

お国なまりの言葉使い・着用している衣服道具など歴史をあまり知らない私にとって、テレビは少しづつうちじゅうで見られる夕食後なりと歴史や風俗の知識を得るところがあると思う。

このように夜の番組は、娯楽性に、とんだものが多いが、私達母親が見て大変参考になるような教養番組が、だいたい午前中に多く組まれているようであるが、すこしづつうちじゅうで見られる夕食後っての